

日本電気泳動学会春季大会* 大会長・開催記録

回数	大会長	所属・職名	開催年月日
第1回*	杉本 良一	東京慈恵会医科大学・教授	昭和26年6月9日
第2回*	石田 二郎	慶応大学・教授	昭和27年6月14日
第3回*	宮本 璋	東京医歯大学・教授	昭和28年6月13日
第4回*	石川 憲夫	千葉大学・教授	昭和29年6月19日
第5回*	石井 進	農林省家畜衛生試験場	昭和30年6月4日
第6回*	有山 登	順天堂大学・教授	昭和31年6月16日
第7回*	荒谷 真平	東京医歯大学・教授	昭和32年6月23日
第8回*	石井 進	農林省家畜衛生試験場	昭和33年6月14日
第9回*	高田 蒔	東邦大学・教授	昭和34年6月27日
第10回*	大里 俊吾	東北大学・教授	昭和35年 6月11日
第11回*	三輪 清三	千葉大学・教授	昭和36年 6月17日
第12回*	石井 進	農林省家畜衛生試験場	昭和37年6月9日
第13回*	児玉 桂三	東京大学・教授	昭和38年5月25日
第14回	有賀 槐三	日本大学・教授	昭和39年5月23日
第15回	土屋 豊	順天堂大学・教授	昭和40年 5月29日
第16回	小川 恕人	国立遺伝学研究所	昭和41年 4月8日 昭和41年 4月9日
第17回	伊藤 斉	慶応義塾大学・教授	昭和42年 5月20日
第18回	阿南 功一	東京医歯大・教授	昭和43年 6月 1日
第19回	平井 秀松	北海道大学・教授	昭和44年 6月21日

開催記録

開催記録

開催記録

開催記録

開催記録

第20回	太中 弘	日赤中央病院	昭和45年 5月23日
第21回	土屋 豊	順天堂大学・教授	昭和46年 5月22日
第22回	田中 享一	麻布獣医科大学・教授	昭和47年 5月20日
第23回	河合 忠	日本大学・教授	昭和48年 5月19日
第24回	坂岸 良克	埼玉医科大学・教授	昭和49年 5月18日
第25回	村越 康一	千葉大学・教授	昭和50年 5月17日
第26回	大川 公康	日本医科大学・教授	昭和51年 6月18日 昭和51年 6月19日
第27回	島尾 和男	東京医歯大学・教授	昭和52年 5月27日 昭和52年 5月28日
第28回	松橋 直	東京大学・教授	昭和53年 6月 2日 昭和53年 6月 3日
第29回	阿部 正和	東京慈恵会医科大学・教授	昭和54年 6月 1日 昭和54年 6月 2日
第30回	井上 勤	東京学芸大学・教授	昭和55年 6月 6日 昭和55年 6月 7日
第31回	織田 敏次	東京大学・教授	昭和56年 6月 5日 昭和56年 6月 6日
第32回	小林 貞男	麻布大学・教授	昭和57年 6月 4日 昭和57年 6月 5日
第33回	平井 秀松	北海道大学・教授	昭和58年 5月 8日
第34回	吉田 光孝	東邦大学・教授	昭和59年 6月 8日 昭和59年 6月 9日
第35回	田中 享一	麻布大学・教授	昭和60年 6月 7日 昭和60年 6月 8日
第36回	北村 元仕	虎ノ門病院・部長	昭和61年 6月 6日 昭和61年 6月 7日
第37回	奥山 典生	東京都立大学・教授	昭和62年 6月 5日 昭和62年 6月 6日
第38回	遠藤 康夫	東京大学・教授	昭和63年 6月 3日 昭和63年 6月 4日
第39回	荻田 善一	富山医薬大学・教授	平成元年 6月 1日 平成元年 6月 2日
第40回	大橋 望彦	東京都老人総合研究所	平成 2年 6月 1日 平成 2年 6月 2日

開催記録

集合写真

第41回	浅川 英男	東京理科大学・教授	平成 3年 6月 7日 平成 3年 6月 8日
第42回	橋本 信也	東京慈恵会医科大学・教授	平成 4年 6月 4日 平成 4年 6月 5日
第43回	池本 卯典	自治医科大学・教授	平成 5年 6月24日 平成 5年 6月25日
第44回	大谷 英樹	北里大学・教授	平成 6年 6月 3日 平成 6年 6月 4日
第45回	牧野 義彰	昭和大学・教授	平成 7年 6月 2日 平成 7年 6月 3日
第46回	飯野 四郎	聖マリアンナ医大・教授	平成 8年 5月31日 平成 8年 6月 1日
第47回	保崎 清人	東京医科歯科大学・教授	平成 9年 6月 6日 平成 9年 6月 7日
第48回	塚田 裕	(株)エスアールエル	平成10年 6月 5日 平成10年 6月 6日
第49回	橋本 信也	東京慈恵会医科大学・教授	平成11年 5月25日 平成11年 5月28日
第50回	三木 一正	東邦大学・教授	平成12年 6月 2日 平成12年 6月 3日
第51回	菰田 二一	埼玉医科大学・教授	平成13年 6月 8日 平成13年 6月 9日

[開催記録](#)

[集合写真](#)

* 第13回までは東部地方会として開催。第52回以降は春季シンポジウムとして開催。